KENTAKU INFO

2023年9月29日

報道関係者各位



「統合報告書2023」「サステナビリティレポート2023」を公開 新社長が大東建託グループパーパスに込めた想いを解説

大東建託グループ(本社:東京都港区)は、9月29日、当社グループの財務・非財務情報や中長期的な成長戦略を報告する年次報告書「統合報告書2023」と、非財務情報を中心に持続可能な社会の実現に向けた企業の取り組みを開示する年次報告書「サステナビリティレポート2023」を公開しました。

両報告書は、株主・投資家様をはじめとしたステークホルダー(利害関係者)のみなさまに、当社グループ の企業価値の向上につながる財務・非財務活動の成果などを年次報告することで、当社グループへの理 解を深めていただくことを目的に発行しており、当社ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

»統合報告書2023(https://www.kentaku.co.jp/corporate/ir/report.html)

»サステナビリティレポート2023 (https://www.kentaku.co.jp/corporate/ir/esg/sustainability report.html)



<ポイント>

- 統合報告書:新社長 竹内が語る当社グループの成長に向けたトップメッセージを掲載
- サステナビリティレポート:社外有識者との特別対談で当社グループの取り組みを第三者の目線で評価

■ 新社長・竹内が語る「ビジョン・パーパスに込めた想い」

「統合報告書2023」冒頭のトップメッセージでは、本年6月に策定した「大東建託グループパーパス」に込めた想いや、当社グループが見据える将来像について、代表取締役社長執行役員の竹内啓が解説しています。

また、本年度が最終年度となる当社グループの中期経営計画「新5ヵ年計画」の振り返りと、今後の目標、「感謝と挑戦、現場主義、簡潔明瞭」を重視した竹内の経営方針を示すなど、当社グループへの期待や想いを示した内容となっています。



統合報告書2023 トップメッセージ(P.5~12) 大東建託株式会社 代表取締役 社長執行役員 竹内 啓

■ 役員からの個別メッセージを掲載

「統合報告書2023」では、パーパスを踏まえた経営層の企業価値向上への想いと、健全なガバナンス体制を広くステークホルダーのみなさまへ伝えるため、経験、分野の異なる役員11名の個別メッセージを掲載しています。(P.13~18)



統合報告書2023 役員個別メッセージ一部

■ 堀江隆一氏と新社長・竹内の特別対談を掲載

「サステナビリティレポート2023」では、環境・社会・ガバナンス(ESG)に関する当社の方針と取り組みの結果を公表しています。また、第三者の目線で当社の取り組みを評価、開示することを目的に、不動産分野でのESGの取り組みに長く携わってきたCSRデザイン環境投資顧問株式会社堀江隆一氏を招き、当社グループが大切にしてきた価値や、今後目指すべき未来の姿について竹内との特別対談(P.3~8)を掲載しています。



サステナビリティレポート2023 特別対談(P.3~8)

■ 透明性の高い企業情報開示で「夢や将来を託され、継続して成長できる企業」を目指す

当社グループは、今後もサステナブルな企業活動と透明性の高い情報開示を通じて、ステークホルダーのみなさまに当社グループへの理解を深めていただくことで、中期経営計画「新5ヵ年計画」で掲げる「夢や将来を託され、継続して成長できる企業」を目指します。

■ 大東建託株式会社概要

所在地 : 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー

代表者 : 代表取締役 社長執行役員 竹内啓

設立 : 1974年6月20日 資本金 : 29,060百万円

グループ会社 : 22社**

拠点数 : 639拠点*(主要グループ3社計) 従業員数 : 17,851名*(グループ連結)

事業内容 : 建物賃貸事業の企画・建築、不動産の仲介・管理、およびガス供給などの関連事業

Webサイト : https://www.kentaku.co.jp/

決算情報 : 売上/1兆6,576億円、営業利益/1,000億円(2023年3月期)

※ 2023年3月31日時点

